

# クラス通信

麻生本校・札幌駅前校・円山校

クラスユニック高校生

一貫校生

7月号

令和6年7月16日発行

保護者の皆様及び生徒の皆様へ・・・ご一緒にご覧下さい

この「クラス通信」を通じてクラスユニックとご家庭との連携を密にし、お子様の受験準備の一助となるようお願い、発行をしています。生徒の皆さんの成功を祈りつつ、時には辛口の内容もあるかとは存知ますが、意のあるところをお汲み取りいただき、とにかく「合格」の二文字を目指して指導します。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。 理事長・校長 福島 新四郎

新学年になってから3カ月余り、これからの夏期講習期間及び後期に向けて必要なこと

高校での日常学習はすべて大学受験（共通テスト）時の「基礎力」となります。

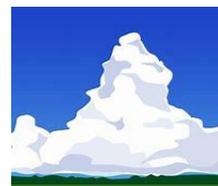
受験科目にしようとして予定している教科については特に学んだ範囲の全分野の見直しが必要です。中でも全学年を通じて必要なのは英語、数学、国語。これらの科目は知っての通り一朝一夕で身につくもの（学力が増すもの）ではありません。高校3年間の学びの中で、時間をかけて習熟していく科目です。国公立受験を目指すのであれば時間のかかるこれらの科目を日々の学習の中、特に夏や冬、春など学校の通常授業がない期間、力に差をつけるチャンスです。

## 中高一貫生の場合

学ぶ内容は常に1学年先のものと考えたと例え中学生でも当然高校内容を含めて授業が進められています。特に英語、数学、国語については上記の高校生の場合と同じく今後、中学から高校にかけての学びで、時間をかけての学習が必要です。

この夏期期間に戦略を十分に練り、自分にとって不足なところを万遍無く身に付けるような学習を是非実践して下さい。勿論学習の進め方についてはアドバイスを適宜していきます。

## 夏期講習期間のねらいと日程—前号掲載分のポイント



### <夏休みに入る前のポイント I・II>

- I
  - ① 学校の夏期休業期間の把握と自己計画表作成 ※部活の時間や学校の講習期間も加味
  - ② 学校の夏期課題の分量確認とかかる時間を予測(始業式までにとは考えないこと)
  - ③ 定期試験範囲の確認(範囲がわからない場合は広めに予測)
- II
  - ① 学校の課題は計画通りに実施(一気に行わないで、かかる時間を意識して取り組む)
  - ② 前回の定期試験での経験を生かして、得点できなかった教科(成績を上げなければならない教科)

<裏面に続く>

があれば、優先順位をつけてこの夏期期間に十分に復習し、教科書の理解に力を注ぐ。

—夏期講習会、先月生徒にお渡ししたとおり実施します。

各校舎の教務職員と相談の上受講内容を決めて下さい—

円山校・麻生本校・札幌駅前校共

【日程】 7/29(月)～8/24(土)

【目標】

☆3年生

共通テスト過去問を行い、共通テストの出題内容・傾向を知る

☆2年生・1年生

弱点教科・科目の補強と二学期定期テストに向けて早めに対策をする



✿各校舎の講習については「夏期講習のご案内」パンフレットをご参照下さい。

### <とびっくす> 一前期保護者面談を終えて一

7月6日(土)・7日(日)を中心に「令和6年度前期保護者面談」を開催致しました。円山校、札幌駅前校、麻生校とも面談日程には多少違いはありましたが、お忙しい中、当校に足をお運び頂き誠に有難うございます。

<三者面談後記> 担当：麻生校：土居、高本 円山校：森 札幌駅前校：原

面談の中では一貫校生、高1, 2生であっても大学受験については高い関心をお持ちでした。

特に国公立、私立のどちらを目指すにおいても、「共通テスト」の教科と範囲は学校で現在学んでいる事柄が対象になるということをお話しし、日常の学習の重要性と方法が話題の中心となりました。

高3生、受験生においては勿論、受験大学に対する戦略的な学習をこの夏期期間で行うことで、講習の受講講座選択などに、アドバイスを致しました。

後期は11月30日(土)・12月1日(日)を中心に(各校舎で多少日程の幅があります)予定しております。又面談日以外でも何かありましたらいつでも御気軽にご連絡下さい。

<7月～8月の予定>は右側の

「QRコード」からHP上でご覧下さい。

緊急時連絡はラインでお知らせ致します。

麻生本校 ☎011-716-7162

札幌駅前校☎011-299-6030

円山校 ☎011-613-7755

7-8月麻生本校高校部



7-8月札幌駅前校高校部



7-8月円山校高校部



7-8月円山校中学部

